

## 山口県議会議員

お お う ち か ず や

# 大内 一也

## 県政報告 [第7号] 2025年2月定例会版

**プロフィール**  
1973年10月生(周南市出身) 徳山幼~徳山小~岐陽中~徳山高卒  
1996年 山口大学経済学部卒 同年 NTT(現NTT西日本)入社  
2023年 山口県議会議員初当選  
現在、国民民主党山口県連代表 新南陽若山ライオンズクラブ会員  
<特技・趣味>柔道、フットゴルフ <頑張っていること>子育て  
<好きな食べ物>うどん・みかん



### ご挨拶

2025年最初の県議会になります2月定例会は、令和7年度の当初予算を議論する重要な定例会でした。

令和7年度の山口県の予算は、7,398億円とたいへん大きな予算であり 人手不足対策や若者や女性が県内に就職、定着できるための取組みに力を入れた事業内容になっています。

その点についてこれまでの取組みの状況、その反省からどのように令和7年度の事業に繋げていくのか質問いたしました。

### 令和7年度 当初予算 のポイント

## 誰もが安心と豊かさを実感できる県づくりの推進

### 当初予算額:7,398億円(対前年比0.6%減少)

#### 人口減少の克服に向けた取組の充実

「やまぐち暮らし・しごと福岡支援センター」の設置(転出超過が最大の福岡県に設置。移住・仕事にワンストップで対応)

初任給や若年層の賃金について4%以上の引上げを実施する中小企業等に奨励金を支給

バス・タクシーの運転士確保のため、短時間勤務職員の第二種免許取得を実質全額補助

産後4か月以上の母子を対象とした産後ケアの提供体制の構築やプレコンセプションケアの推進



#### 将来に希望をもって暮らし続けられる地域社会づくり

コンビナートのカーボンニュートラルに向けて、企業間連携が見込まれる研究開発・実証試験に補助制度を創設

運転手不足による物流コスト上昇に対応するため、複数企業による共同配送などの物流効率化モデルを構築

農業DXの実装や県産麦の高品質化・均質化による生産拡大

#### 活力と魅力にあふれる地域づくりの推進

山口きらら博記念公園の交流拠点化(中国地方最大級のフラワーガーデンの今春オープンなど公園の再整備)

Mine秋吉台ジオパークのユネスコ世界ジオパーク認定や錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組み

#### 新たな時代の人づくりの推進

国の学術情報ネットワークを活用して、全県立学校の校内ネットワークの高速化

いじめ・不登校を未然に防止し、早期発見・早期対応できる体制の強化

(スクールカウンセラーによる相談体制の充実、校内教育支援センターの設置促進、心の健康観察アプリ導入)





## 女性デジタル人材育成事業について

Q. 今年度の実績と来年度力を入れる取組みは。

A. 今年度は岩国会場を追加。修了者は34人から43人に増加。  
来年度は西部を加えた県内3地域に設置し、フォロー体制の充実を図っていく。

Q. 受講者の方から感謝の言葉をいただいたが、企業交流会で希望するエリアの企業がなかったとのこと。参加企業の地域バランスをとるべきと考えるが、来年度の対応は。

A. コンソーシアム参加企業の増加が受講生の職業の選択肢を増やすことに繋がる。  
来年度は各地域において、企業に本事業の取組みを周知して、参加を促していく。



## 就職氷河期世代の支援について

Q. 雇用のセーフティネット強化事業に支援が盛り込まれていたが、来年度の事業からはなくなっている。まだまだ支援が必要と考えるが、今後の支援を県は支援をどのように考えているのか。

A. 就職氷河期世代は、40代から50代半ばを迎えているため、令和7年度以降は、国の基本方針において中高年層に向けた施策を通じて、相談、リ・スキリングから就職、定着までを切れ目なく支援する。

## 県内企業魅力発信事業について

Q. やまぐちメタワールドは、県内企業の魅力を見学・生徒に楽しみながら理解してもらおうととても良い施策。今回の延べ入場者数と利用者を増やすために工夫したことを教えてほしい。

A. 出展企業が昨年31社から50社に、総来場者数も約7万2千人から17万7千人に増加するなど高い反響があった。企業紹介のショート動画や大学生のアイデアを取り入れた。また、小・中・高と出前事業を実施し、教育現場での活用に取り組んだ。来年度もバージョンアップして取り組んでいく。

## 若者活躍による観光カパワーアップ事業について

Q. 若者の力を活用し山口県のよさを広めることは素晴らしいことと考える。本事業の背景と内容を教えてほしい。

A. 高・大学生などに地域ならではの魅力を再認識してもらい、地域の方々と連携・協働することが重要と考える。本事業により、若者が火付け役となり、アイデアや実行力で魅力ある観光地域づくりを実現するとともに、観光産業を担う人材の発掘・育成にもつなげていく。対象校は、県内5校程度を予定。

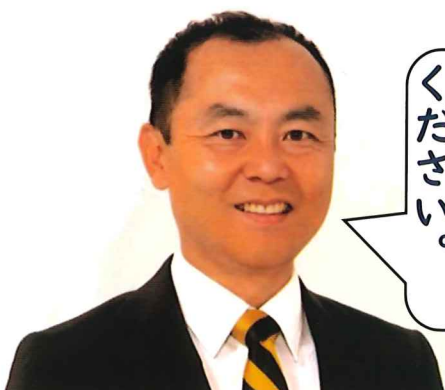
## やまぐち部活動改革推進事業について

Q. 部活動の地域移行等に向けた実証事業について、これまでどのような支援をしてきたのか。

A. 国の実証事業に取り組んでいるのは、下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、長門市、美祢市、周南市の8市。県では、地域クラブの体制整備や移動手段の確保などの取組みを支援している。

Q. 人材バンク及びポータルサイトの支援のこれまでの状況を教えてほしい。

A. 県では、ポータルサイトを昨年3月に設置し、指導者やクラブ・団体の登録を促進している。



「困ったなら、  
と思ったら、  
まずはご連絡  
ください。」

## 山口県議会議員 大内 一也

〒746-0045 周南市清水2丁目11-11 共立ビル1F  
TEL 0834-34-1980 E-mail info@ouchikazuya.com  
携帯 090-4578-8275 URL http://ouchikazuya.com



大内一也

検索

